

フォナック新製品のお知らせ ＜ ナイダ S / ML14i ＞

フォナック・ジャパン株式会社(本社 東京都、代表取締役 遠藤寛明)はこのたび、新チップ“スパイス”搭載の補聴器「ナイダ S」、コクレア社人工内耳 Nucleus 5 サウンドプロセッサ (CP810) 専用 FM 受信機「ML14i」を 10 月 19 日 (水)より発売いたします。

2008 年国内で発売以来、パワー&防水タイプ補聴器として多くのお客様にご愛顧いただいている「ナイダ」。この度、新たにスパイス チップを搭載した「ナイダ S」を発売いたします。スパイス チップはパワフルな信号処理技術と設計技術を駆使して開発され、当社従来製品と比べ 2 倍の処理能力とメモリー容量を兼ね備えています。すでにご好評いただいている「サウンドリカバー (聞き取りづらい高音域をより聞き取りやすくする機能)」、「サウンドフロー (周囲の音環境に合わせてプログラムを切り替える機能)」はもちろん、周波数ごとに音の大きさを自動的に調節し会話を聞き取りやすくする「フレックスボリューム」、声のする方向へマイクの指向性を自動的に切り替える「オートズームコントロール」や大勢の中から一人の声にフォーカスする「ステレオズーム」など、スパイスならではの最新機能*が搭載され、高度・重度難聴の方々にますます快適な毎日の聞こえをお届けいたします。またナイダ同様、ナイダ S も JIS 防水保護等級 3 級 (JIS C 0920) で、汗などの水分の浸入を防止します。

ナイダ S のラインナップとして、高度難聴の方向けのスーパーパワー、重度難聴の方向けのウルトラパワーの二つのタイプ、さらにハイエンドクラスの IX (ナイン)、ミドルクラスの V (ファイブ)、ベーシッククラスの III (スリー) の三つのグレードを取り揃え、お客様のライフスタイルやご予算に応じてお選びいただけます。

一方、「ML14i」はコクレア社人工内耳 Nucleus 5 サウンドプロセッサ (CP810) 専用のデザイン一体型 FM 受信機です。ML14i は Nucleus 5 と接続しても防水構造を実現 (防水等級:IPX4)。また、Dynamic FM システム受信機のため、インスパイロなどの Dynamic FM システム送信機と一緒に使用することで周りの騒音に応じて FM 音量を大きくしたり小さくしたりするなどの自動調節が可能となり、騒がしい場所での聞き取りがさらに向上します。

フォナック スパイス シリーズ、FM システムがますます充実のラインナップとなることにより、フォナックはより多くのお客様に「聞こえの新しい喜び」をご提供いたします。

※ クラスにより、搭載機能は異なります。

Naída S



ML14i



製品価格

ナイーダ S

型名	適応聴力レベル	片耳価格(円)
ナイーダ S IX SP	高度～重度	420,000 円
ナイーダ S IX UP	高度～重度	420,000 円
ナイーダ S V SP	高度～重度	320,000 円
ナイーダ S V UP	高度～重度	320,000 円
ナイーダ S III SP	高度～重度	220,000 円
ナイーダ S III UP	高度～重度	220,000 円

ML14i

製品名	価格
ML14i	98,000 円

※ 補聴器、FMシステムの受信機は非課税です。

補聴器性能について

型名	最大出力音圧レベル		最大音響 利得 (± 5 dB)	使用電池	電池寿命 (時間)
	1,600Hz (± 5 dB SPL)	ピーク値 (dB SPL 以下)			
ナイーダ S SP (IX/V/III)	132	146	71	PR48(13)	130～200
ナイーダ S UP (IX/V/III)	135	147	75	PR44(675)	300～470

※ 本データは JIS C 5512:2000 の密閉形疑似耳により測定、表示しております。

以上